

砺波市立東野尻公民館

(平成21年1月31日現在)

◆ 事業の目的

現代の子どもたちは、親の世代と同様に、田んぼや川に入る機会が、極めて少ない。

人為的にでも、田んぼや、川に入る機会を設け、鯉、鮒、どじょう、鮎等を見たり、触ったりして生き物とふれあうことを目的とする。

◆ 事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
7月27日(日)	川遊び体験	地区内の川	72名(内子ども35名)

◆ 事業の様子

☆ 川遊び体験

幼稚園など夏休みに入って一週間あまりが経過しましたが、北陸地方は梅雨明け前から猛暑の連続でした。東野尻公民館と東野尻幼稚園保護者会では、親子でふれあいながら、楽しい夏の思い出を作ってもらおうと、「夕涼み・お楽しみ会」を開催したところ、大勢の親子で賑わいました。



朝から時折雨の降る、肌寒い日となったが、滅多に川に入った事のない子どもたちは、大喜び。流れが速く、なかなか狙った魚を捕まえられずに、行ったり来たり。みかねた、昔のやんちゃ坊主のお父さんから、「あせいこうせい」と指示が飛び、ギャラリーも盛り上がりました。捕まえたときの子どもたちの笑顔は最高でした。親子揃って笑い声が絶えない楽しい川遊び体験でした。

◆ 事業の成果と課題

嫌がる子どもがいるかもしれないという不安があったが、どの子どももみんな喜んでいて、成功した事業だった。天候と、どれだけ本当の川遊びに近づけるかが、今後の課題といえる。